

活き粋健康講座1月の報告

日時	2018年1月27日 午後14:00～15:00
テーマ	腎臓病について
講師	仲村 聡子 医師



1月の活き粋健康講座は、仲村 聡子 医師による「腎臓病について」のお話でした。

腎臓の機能をはじめ、メタボリックシンドロームと慢性腎臓病(CKD)の関係やその予防・早期発見として健康診断を受けることが重要であることなどを日本腎臓学会等の資料を用いてわかりやすくお話いただきました。

慢性腎臓病(CKD)になりやすい人は①糖尿病の疑いや糖尿病である②高血圧である③タンパク尿や血尿を指摘されたことがある④タバコを吸っている⑤メタボリックシンドロームである⑥家族に腎臓病の人がいる方などです。

皆さんは大丈夫でしょうか？腎臓のために今からできること(日常生活編)は資料の15ページに記載されてますのでご参照ください。



CKDを放置すると、脳卒中や心筋梗塞の発症率が約3倍も高くなります。またCKDにより腎臓機能が低下すると透析になります。昨今、透析により医療費が圧迫されていることが問題視されてます。この病気を予防することでも医療費の削減に努めていくことができます。

これらのことから、定期的に健康診断を受けていただくこと、異常を早期発見し病院での二次検査につなげること、生活習慣改善へのアドバイスを伝えること等の当クリニックにおける役割の重要性を改めて感じることができました。



質問コーナーでは参加者の方の状況に合わせた対策やアドバイスを的確にお話しただき、参加して良かったとのお声をいただきました。

さらに今回の講座では川越市障害者団体の方や腎クリニックの患者さんやその家族の方などはじめて参加される方も多くいらっしゃいました。